

RNAMaxx High Yield Transcription Kit, Part Number 200339

1. 化学品及び会社情報

製品名	: RNAMaxx High Yield Transcription Kit, Part Number 200339																				
製品番号 (化学キット)	: 200339																				
製品番号	: <table> <tr> <td>DEPC Treated Water</td> <td>200420-58</td> </tr> <tr> <td>T7 RNA Polymerase</td> <td>200339-51</td> </tr> <tr> <td>5X RNAMaxx Transcription Buffer</td> <td>200339-56</td> </tr> <tr> <td>100 mM rATP</td> <td>200339-52</td> </tr> <tr> <td>100 mM rGTP</td> <td>200339-53</td> </tr> <tr> <td>100 mM rUTP</td> <td>200339-54</td> </tr> <tr> <td>100 mM rCTP</td> <td>200339-55</td> </tr> <tr> <td>Yeast Pyrophosphatase</td> <td>200339-57</td> </tr> <tr> <td>RNase Block</td> <td>200339-58</td> </tr> <tr> <td>0.75 M DTT</td> <td>200340-85</td> </tr> </table>	DEPC Treated Water	200420-58	T7 RNA Polymerase	200339-51	5X RNAMaxx Transcription Buffer	200339-56	100 mM rATP	200339-52	100 mM rGTP	200339-53	100 mM rUTP	200339-54	100 mM rCTP	200339-55	Yeast Pyrophosphatase	200339-57	RNase Block	200339-58	0.75 M DTT	200340-85
DEPC Treated Water	200420-58																				
T7 RNA Polymerase	200339-51																				
5X RNAMaxx Transcription Buffer	200339-56																				
100 mM rATP	200339-52																				
100 mM rGTP	200339-53																				
100 mM rUTP	200339-54																				
100 mM rCTP	200339-55																				
Yeast Pyrophosphatase	200339-57																				
RNase Block	200339-58																				
0.75 M DTT	200340-85																				
供給者/ 製造者	: 会社名 Agilent Technologies, Inc. 住所 5301 Stevens Creek Blvd Santa Clara, CA 95051, USA																				
緊急連絡電話番号 (受付時間)	: CHEMTREC®: +(81)-345209637																				

化学製品の推奨される用途

分析試薬。

DEPC Treated Water	1 ml
T7 RNA Polymerase	0.05 ml (50 µl 200 U/µl)
5X RNAMaxx Transcription Buffer	0.25 ml
100 mM rATP	0.05 ml
100 mM rGTP	0.05 ml
100 mM rUTP	0.05 ml
100 mM rCTP	0.05 ml
Yeast Pyrophosphatase	0.025 ml (25 µl 0.75 U/µl)
RNase Block	0.05 ml
0.75 M DTT	0.25 ml

発行日/改訂版の日付 : 12/10/2016

前作成日 : 09/09/2014.

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

RNA Polymerase H320	眼刺激性 - 区分2B
------------------------	-------------

Yeast Pyrophosphatase H320	眼刺激性 - 区分2B
-------------------------------	-------------

RNase Block H320	眼刺激性 - 区分2B
---------------------	-------------

0.75 M DTT H315 H319	皮膚刺激性 - 区分2 眼刺激性 - 区分2A
----------------------------	----------------------------

100 mM rGTP	未知の毒性成分から成る混合物のパーセンテージ: 1.3%
100 mM rUTP	未知の毒性成分から成る混合物のパーセンテージ: 4.8%
100 mM rCTP	未知の毒性成分から成る混合物のパーセンテージ: 4.8%
100 mM rATP	水生環境に対する未知の危険有害性成分から成る混合物のパーセンテージ: 5%
100 mM rGTP	水生環境に対する未知の危険有害性成分から成る混合物のパーセンテージ: 1.3%
100 mM rUTP	水生環境に対する未知の危険有害性成分から成る混合物のパーセンテージ: 4.8%
100 mM rCTP	水生環境に対する未知の危険有害性成分から成る混合物のパーセンテージ: 4.8%

GHS ラベル要素

2. 危険有害性の要約

危険有害性の絵文字



注意喚起語

☑ EPC Treated Water	注意喚起語なし。
T7 RNA Polymerase	警告
5X RNAMaxx Transcription Buffer	注意喚起語なし。
100 mM rATP	注意喚起語なし。
100 mM rGTP	注意喚起語なし。
100 mM rUTP	注意喚起語なし。
100 mM rCTP	注意喚起語なし。
Yeast Pyrophosphatase	警告
RNase Block	警告
0.75 M DTT	警告

危険有害性情報

☑ EPC Treated Water	重大な作用や危険有害性は知られていない。
T7 RNA Polymerase	H320 - 眼刺激。
5X RNAMaxx Transcription Buffer	重大な作用や危険有害性は知られていない。
100 mM rATP	重大な作用や危険有害性は知られていない。
100 mM rGTP	重大な作用や危険有害性は知られていない。
100 mM rUTP	重大な作用や危険有害性は知られていない。
100 mM rCTP	重大な作用や危険有害性は知られていない。
Yeast Pyrophosphatase	H320 - 眼刺激。
RNase Block	H320 - 眼刺激。
0.75 M DTT	H319 - 強い眼刺激。 H315 - 皮膚刺激。

注意書き

安全対策

☑ EPC Treated Water	該当せず。
T7 RNA Polymerase	P264 - 取扱い後はよく手を洗うこと。
5X RNAMaxx Transcription Buffer	該当せず。
100 mM rATP	該当せず。
100 mM rGTP	該当せず。
100 mM rUTP	該当せず。
100 mM rCTP	該当せず。
Yeast Pyrophosphatase	P264 - 取扱い後はよく手を洗うこと。
RNase Block	P264 - 取扱い後はよく手を洗うこと。
0.75 M DTT	P280 - 保護手袋を着用すること。保護眼鏡または保護面を着用すること。 P264 - 取扱い後はよく手を洗うこと。

応急措置

☑ EPC Treated Water	該当せず。
T7 RNA Polymerase	P305 + P351 + P338 - 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
5X RNAMaxx Transcription Buffer	P337 + P313 - 眼の刺激が続く場合：医師の手当てを受けること。
100 mM rATP	該当せず。
100 mM rGTP	該当せず。
100 mM rUTP	該当せず。
100 mM rCTP	該当せず。
Yeast Pyrophosphatase	P305 + P351 + P338 - 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
RNase Block	P337 + P313 - 眼の刺激が続く場合：医師の手当てを受けること。 P305 + P351 + P338 - 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
0.75 M DTT	P337 + P313 - 眼の刺激が続く場合：医師の手当てを受けること。 P302 + P352 + P362+P364 - 皮膚に付着した場合：多量の水と石鹸で洗うこと。汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。 P332 + P313 - 皮膚刺激が生じた場合：医師の手当てを受けること。 P305 + P351 + P338 - 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

2. 危険有害性の要約

保管	: <input checked="" type="checkbox"/> EPC Treated Water T7 RNA Polymerase 5X RNAMaxx Transcription Buffer 100 mM rATP 100 mM rGTP 100 mM rUTP 100 mM rCTP Yeast Pyrophosphatase RNase Block 0.75 M DTT	該当せず。 該当せず。 該当せず。 該当せず。 該当せず。 該当せず。 該当せず。 該当せず。 該当せず。 該当せず。
廃棄	: <input checked="" type="checkbox"/> EPC Treated Water T7 RNA Polymerase 5X RNAMaxx Transcription Buffer 100 mM rATP 100 mM rGTP 100 mM rUTP 100 mM rCTP Yeast Pyrophosphatase RNase Block 0.75 M DTT	該当せず。 該当せず。 該当せず。 該当せず。 該当せず。 該当せず。 該当せず。 該当せず。 該当せず。 該当せず。
他の危険有害性	: <input checked="" type="checkbox"/> EPC Treated Water T7 RNA Polymerase 5X RNAMaxx Transcription Buffer 100 mM rATP 100 mM rGTP 100 mM rUTP 100 mM rCTP Yeast Pyrophosphatase RNase Block 0.75 M DTT	認知済みのものは無し。 認知済みのものは無し。 認知済みのものは無し。 認知済みのものは無し。 認知済みのものは無し。 認知済みのものは無し。 認知済みのものは無し。 認知済みのものは無し。 認知済みのものは無し。 認知済みのものは無し。

3. 組成及び成分情報

化学物質／混合物	: <input checked="" type="checkbox"/> EPC Treated Water T7 RNA Polymerase 5X RNAMaxx Transcription Buffer 100 mM rATP 100 mM rGTP 100 mM rUTP 100 mM rCTP Yeast Pyrophosphatase RNase Block 0.75 M DTT	化学物質 混合物 混合物 混合物 混合物 混合物 混合物 混合物 混合物 混合物
-----------------	---	---

CAS 番号／他の特定名

成分名	%	CAS 番号	官報公示整理番号 (化審法)	労働安全衛生法
<input checked="" type="checkbox"/> EPC Treated Water 水	100	7732-18-5	(9)-447	データなし。
T7 RNA Polymerase グリセリン	≥50 - ≤75	56-81-5	2-242	データなし。
Yeast Pyrophosphatase グリセリン	≥50 - ≤75	56-81-5	2-242	データなし。
RNase Block グリセリン	≥50 - ≤75	56-81-5	2-242	データなし。
0.75 M DTT (式中、R*は、R*) - 1,4-ジメルカプトブタン-2,3-ジオール	≥10 - <20	3483-12-3	データなし。	データなし。

本製品の補足的な成分の中には、現在の知識の範囲および該当する濃度において、このセクションで報告が義務づけられている健康または環境に対して有害危険性であると分類される成分は含まれていません。

暴露限界がある場合、セクション8に記載されている。

4. 応急措置

必要な応急処置の説明

眼に入った場合

:	EPC Treated Water	すぐに多量の水で、時々上下のまぶたを持ち上げながら眼をすすぐ。コンタクトレンズの有無を確認し、着用している場合にははずす。炎症が生じた場合、医師の診察を受ける。
	T7 RNA Polymerase	すぐに多量の水で、時々上下のまぶたを持ち上げながら眼をすすぐ。コンタクトレンズの有無を確認し、着用している場合にははずす。少なくとも10分間洗い流し続ける。炎症がおさまらない場合、医師の診断を受ける。
	5X RNAMaxx Transcription Buffer	すぐに多量の水で、時々上下のまぶたを持ち上げながら眼をすすぐ。コンタクトレンズの有無を確認し、着用している場合にははずす。炎症が生じた場合、医師の診察を受ける。
	100 mM rATP	すぐに多量の水で、時々上下のまぶたを持ち上げながら眼をすすぐ。コンタクトレンズの有無を確認し、着用している場合にははずす。炎症が生じた場合、医師の診察を受ける。
	100 mM rGTP	すぐに多量の水で、時々上下のまぶたを持ち上げながら眼をすすぐ。コンタクトレンズの有無を確認し、着用している場合にははずす。炎症が生じた場合、医師の診察を受ける。
	100 mM rUTP	すぐに多量の水で、時々上下のまぶたを持ち上げながら眼をすすぐ。コンタクトレンズの有無を確認し、着用している場合にははずす。炎症が生じた場合、医師の診察を受ける。
	100 mM rCTP	すぐに多量の水で、時々上下のまぶたを持ち上げながら眼をすすぐ。コンタクトレンズの有無を確認し、着用している場合にははずす。炎症が生じた場合、医師の診察を受ける。
	Yeast Pyrophosphatase	すぐに多量の水で、時々上下のまぶたを持ち上げながら眼をすすぐ。コンタクトレンズの有無を確認し、着用している場合にははずす。少なくとも10分間洗い流し続ける。炎症がおさまらない場合、医師の診断を受ける。
	RNase Block	すぐに多量の水で、時々上下のまぶたを持ち上げながら眼をすすぐ。コンタクトレンズの有無を確認し、着用している場合にははずす。少なくとも10分間洗い流し続ける。炎症がおさまらない場合、医師の診断を受ける。
	0.75 M DTT	すぐに多量の水で、時々上下のまぶたを持ち上げながら眼をすすぐ。コンタクトレンズの有無を確認し、着用している場合にははずす。少なくとも10分間洗い流し続ける。医師の診断を受ける。

吸入した場合

:	EPC Treated Water	空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。症状が現れたら、医師の診断を受ける。
	T7 RNA Polymerase	空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。呼吸していない場合、呼吸が不規則な場合、あるいは呼吸停止が起きた場合には、適切な訓練を受けた者が人工呼吸あるいは酸素吸入を行う。救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。健康上有害な影響が持続または重篤な場合には医師の診断を受ける。意識がない場合、昏睡位(うつ伏せで顔をやや横向き)にして直ちに医師の診断を受けさせる。気道を開いた状態に維持する。襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。
	5X RNAMaxx Transcription Buffer	空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。症状が現れたら、医師の診断を受ける。火災による分解生成物を吸入した場合、症状は遅れて発生することがある。暴露された人を48時間医師の観察下に置く必要がある。
	100 mM rATP	空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。症状が現れたら、医師の診断を受ける。火災による分解生成物を吸入した場合、症状は遅れて発生することがある。暴露された人を48時間医師の観察下に置く必要がある。
	100 mM rGTP	空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。症状が現れたら、医師の診断を受ける。火災による分解生成物を吸入した場合、症状は遅れて発生することがある。暴露された人を48時間医師の観察下に置く必要がある。
	100 mM rUTP	空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。症状が現れたら、医師の診断を受ける。火災による分解生成物を吸入した場合、症状は遅れて

4. 応急措置

発生することがある。暴露された人を48時間医師の観察下に置く必要がある。

100 mM rCTP

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。症状が現れたら、医師の診断を受ける。火災による分解生成物を吸入した場合、症状は遅れて発生することがある。暴露された人を48時間医師の観察下に置く必要がある。

Yeast Pyrophosphatase

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。呼吸していない場合、呼吸が不規則な場合、あるいは呼吸停止が起きた場合には、適切な訓練を受けた者が人工呼吸あるいは酸素吸入を行う。救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。健康上有害な影響が持続または重篤な場合には医師の診断を受ける。意識がない場合、昏睡位(うつ伏せで顔をやや横向き)にして直ちに医師の診断を受けさせる。気道を開いた状態に維持する。襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。

RNase Block

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。呼吸していない場合、呼吸が不規則な場合、あるいは呼吸停止が起きた場合には、適切な訓練を受けた者が人工呼吸あるいは酸素吸入を行う。救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。健康上有害な影響が持続または重篤な場合には医師の診断を受ける。意識がない場合、昏睡位(うつ伏せで顔をやや横向き)にして直ちに医師の診断を受けさせる。気道を開いた状態に維持する。襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。

0.75 M DTT

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。呼吸していない場合、呼吸が不規則な場合、あるいは呼吸停止が起きた場合には、適切な訓練を受けた者が人工呼吸あるいは酸素吸入を行う。救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。健康上有害な影響が持続または重篤な場合には医師の診断を受ける。意識がない場合、昏睡位(うつ伏せで顔をやや横向き)にして直ちに医師の診断を受けさせる。気道を開いた状態に維持する。襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。

皮膚に付着した場合

:  EPC Treated Water

多量の水で、汚染された皮膚を洗浄する。汚染された衣服および靴を脱がせる。症状が現れたら、医師の診断を受ける。

T7 RNA Polymerase

多量の水で、汚染された皮膚を洗浄する。汚染された衣服および靴を脱がせる。症状が現れたら、医師の診断を受ける。衣類は、再着用の前に洗濯する。靴は再使用前に十分に洗浄する。

5X RNAMaxx Transcription Buffer

多量の水で、汚染された皮膚を洗浄する。汚染された衣服および靴を脱がせる。症状が現れたら、医師の診断を受ける。

100 mM rATP

多量の水で、汚染された皮膚を洗浄する。汚染された衣服および靴を脱がせる。症状が現れたら、医師の診断を受ける。

100 mM rGTP

多量の水で、汚染された皮膚を洗浄する。汚染された衣服および靴を脱がせる。症状が現れたら、医師の診断を受ける。

100 mM rUTP

多量の水で、汚染された皮膚を洗浄する。汚染された衣服および靴を脱がせる。症状が現れたら、医師の診断を受ける。

100 mM rCTP

多量の水で、汚染された皮膚を洗浄する。汚染された衣服および靴を脱がせる。症状が現れたら、医師の診断を受ける。

Yeast Pyrophosphatase

多量の水で、汚染された皮膚を洗浄する。汚染された衣服および靴を脱がせる。症状が現れたら、医師の診断を受ける。衣類は、再着用の前に洗濯する。靴は再使用前に十分に洗浄する。

RNase Block

多量の水で、汚染された皮膚を洗浄する。汚染された衣服および靴を脱がせる。症状が現れたら、医師の診断を受ける。衣類は、再着用の前に洗濯する。靴は再使用前に十分に洗浄する。

0.75 M DTT

多量の水で、汚染された皮膚を洗浄する。汚染された衣服および靴を脱がせる。少なくとも10分間洗い流し続ける。医師の診断を受ける。衣類は、再着用の前に

4. 応急措置

飲み込んだ場合

: EPC Treated Water

T7 RNA Polymerase

5X RNAMaxx Transcription Buffer

100 mM rATP

100 mM rGTP

100 mM rUTP

100 mM rCTP

Yeast Pyrophosphatase

RNase Block

洗濯する。靴は再使用前に十分に洗浄する。

水で口を洗浄する。空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。物質を飲み込んだ場合、被災者の意識があれば少量の水を飲ませる。医師の指示がない限り、吐かせてはならない。症状が現れたら、医師の診断を受ける。

水で口を洗浄する。入歯をしている場合ははずす。空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。物質を飲み込んだ場合、被災者の意識があれば少量の水を飲ませる。嘔吐すると危険なことがあるので、もし被災者の気分が悪くなったらそれ以上水を飲ませてはならない。医師の指示がない限り、吐かせてはならない。もし嘔吐が起きた場合は嘔吐物が肺に入らないように頭を低い位置に保つ。健康上有害な影響が持続または重篤な場合には医師の診断を受ける。意識がない場合、決して口からものを与えてはならない。意識がない場合、昏睡位(うつ伏せで顔をやや横向き)にして直ちに医師の診断を受けさせる。気道を開いた状態に維持する。襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。

水で口を洗浄する。空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。物質を飲み込んだ場合、被災者の意識があれば少量の水を飲ませる。医師の指示がない限り、吐かせてはならない。症状が現れたら、医師の診断を受ける。

水で口を洗浄する。空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。物質を飲み込んだ場合、被災者の意識があれば少量の水を飲ませる。医師の指示がない限り、吐かせてはならない。症状が現れたら、医師の診断を受ける。

水で口を洗浄する。空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。物質を飲み込んだ場合、被災者の意識があれば少量の水を飲ませる。医師の指示がない限り、吐かせてはならない。症状が現れたら、医師の診断を受ける。

水で口を洗浄する。空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。物質を飲み込んだ場合、被災者の意識があれば少量の水を飲ませる。医師の指示がない限り、吐かせてはならない。症状が現れたら、医師の診断を受ける。

水で口を洗浄する。空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。物質を飲み込んだ場合、被災者の意識があれば少量の水を飲ませる。医師の指示がない限り、吐かせてはならない。症状が現れたら、医師の診断を受ける。

水で口を洗浄する。入歯をしている場合ははずす。空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。物質を飲み込んだ場合、被災者の意識があれば少量の水を飲ませる。嘔吐すると危険なことがあるので、もし被災者の気分が悪くなったらそれ以上水を飲ませてはならない。医師の指示がない限り、吐かせてはならない。もし嘔吐が起きた場合は嘔吐物が肺に入らないように頭を低い位置に保つ。健康上有害な影響が持続または重篤な場合には医師の診断を受ける。意識がない場合、決して口からものを与えてはならない。意識がない場合、昏睡位(うつ伏せで顔をやや横向き)にして直ちに医師の診断を受けさせる。気道を開いた状態に維持する。襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。

水で口を洗浄する。入歯をしている場合ははずす。空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。物質を飲み込んだ場合、被災者の意識があれば少量の水を飲ませる。嘔吐すると危険なことがあるので、もし被災者の気分が悪くなったらそれ以上水を飲ませてはならない。医師の指示がない限り、吐かせてはならない。もし嘔吐が起きた場合は嘔吐物が肺に入らないように頭を低い位置に保つ。健康上有害な影響が持続または重篤な場合には医師の診断を受ける。意識がない場合、決して口からものを与えてはならない。意識がない場合、昏睡位(うつ伏せで顔をやや横向き)にして直ちに医師の診断を受けさせる。気道を開いた状態に維持する。襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。

4. 応急措置

0.75 M DTT

水で口を洗淨する。入歯をしている場合ははずす。空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。物質を飲み込んだ場合、被災者の意識があれば少量の水を飲ませる。嘔吐すると危険なことがあるので、もし被災者の気分が悪くなったらそれ以上水を飲ませてはならない。医師の指示がない限り、吐かせてはならない。もし嘔吐が起きた場合は嘔吐物が肺に入らないように頭を低い位置に保つ。健康上有害な影響が持続または重篤な場合には医師の診断を受ける。意識がない場合、決して口からものを与えてはならない。意識がない場合、昏睡位(うつ伏せで顔をやや横向き)にして直ちに医師の診断を受けさせる。気道を開いた状態に維持する。襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。

最も重要な急性および遅発性の症状/影響

起こりうる急性毒性

眼に入った場合

EPC Treated Water
 T7 RNA Polymerase
 5X RNAMaxx Transcription Buffer
 100 mM rATP
 100 mM rGTP
 100 mM rUTP
 100 mM rCTP
 Yeast Pyrophosphatase
 RNase Block
 0.75 M DTT

重大な作用や危険有害性は知られていない。
 眼刺激。
 重大な作用や危険有害性は知られていない。
 重大な作用や危険有害性は知られていない。
 重大な作用や危険有害性は知られていない。
 重大な作用や危険有害性は知られていない。
 重大な作用や危険有害性は知られていない。
 重大な作用や危険有害性は知られていない。
 眼刺激。
 眼刺激。
 強い眼刺激。

吸入した場合

EPC Treated Water
 T7 RNA Polymerase
 5X RNAMaxx Transcription Buffer
 100 mM rATP
 100 mM rGTP
 100 mM rUTP
 100 mM rCTP
 Yeast Pyrophosphatase
 RNase Block
 0.75 M DTT

重大な作用や危険有害性は知られていない。
 重大な作用や危険有害性は知られていない。
 重大な作用や危険有害性は知られていない。
 重大な作用や危険有害性は知られていない。
 重大な作用や危険有害性は知られていない。
 重大な作用や危険有害性は知られていない。
 重大な作用や危険有害性は知られていない。
 重大な作用や危険有害性は知られていない。
 重大な作用や危険有害性は知られていない。
 重大な作用や危険有害性は知られていない。
 重大な作用や危険有害性は知られていない。
 重大な作用や危険有害性は知られていない。

皮膚に付着した場合

EPC Treated Water
 T7 RNA Polymerase
 5X RNAMaxx Transcription Buffer
 100 mM rATP
 100 mM rGTP
 100 mM rUTP
 100 mM rCTP
 Yeast Pyrophosphatase
 RNase Block
 0.75 M DTT

重大な作用や危険有害性は知られていない。
 重大な作用や危険有害性は知られていない。
 重大な作用や危険有害性は知られていない。
 重大な作用や危険有害性は知られていない。
 重大な作用や危険有害性は知られていない。
 重大な作用や危険有害性は知られていない。
 重大な作用や危険有害性は知られていない。
 重大な作用や危険有害性は知られていない。
 重大な作用や危険有害性は知られていない。
 重大な作用や危険有害性は知られていない。
 重大な作用や危険有害性は知られていない。
 重大な作用や危険有害性は知られていない。
 皮膚刺激。

飲み込んだ場合

EPC Treated Water
 T7 RNA Polymerase
 5X RNAMaxx Transcription Buffer
 100 mM rATP
 100 mM rGTP
 100 mM rUTP
 100 mM rCTP
 Yeast Pyrophosphatase
 RNase Block
 0.75 M DTT

重大な作用や危険有害性は知られていない。
 重大な作用や危険有害性は知られていない。
 重大な作用や危険有害性は知られていない。
 重大な作用や危険有害性は知られていない。
 重大な作用や危険有害性は知られていない。
 重大な作用や危険有害性は知られていない。
 重大な作用や危険有害性は知られていない。
 重大な作用や危険有害性は知られていない。
 重大な作用や危険有害性は知られていない。
 重大な作用や危険有害性は知られていない。
 重大な作用や危険有害性は知られていない。
 重大な作用や危険有害性は知られていない。
 重大な作用や危険有害性は知られていない。

短期暴露

潜在的な遅発性作用

EPC Treated Water
 T7 RNA Polymerase
 5X RNAMaxx Transcription Buffer
 100 mM rATP
 100 mM rGTP
 100 mM rUTP
 100 mM rCTP
 Yeast Pyrophosphatase
 RNase Block
 0.75 M DTT

データなし。
 データなし。
 データなし。
 データなし。
 データなし。
 データなし。
 データなし。
 データなし。
 データなし。
 データなし。
 データなし。

過剰暴露の徴候/症状

4. 応急措置

眼に入った場合

<input checked="" type="checkbox"/> EPC Treated Water T7 RNA Polymerase 5X RNAMaxx Transcription Buffer 100 mM rATP 100 mM rGTP 100 mM rUTP 100 mM rCTP Yeast Pyrophosphatase RNase Block 0.75 M DTT	特にデータは無い。 有害症状には以下の症状が含まれる： 刺激 流涙 発赤 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 有害症状には以下の症状が含まれる： 刺激 流涙 発赤 有害症状には以下の症状が含まれる： 刺激 流涙 発赤 有害症状には以下の症状が含まれる： 痛み及び刺激 流涙 発赤
---	---

吸入した場合

<input checked="" type="checkbox"/> EPC Treated Water T7 RNA Polymerase 5X RNAMaxx Transcription Buffer 100 mM rATP 100 mM rGTP 100 mM rUTP 100 mM rCTP Yeast Pyrophosphatase RNase Block 0.75 M DTT	特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。
---	---

皮膚に付着した場合

<input checked="" type="checkbox"/> EPC Treated Water T7 RNA Polymerase 5X RNAMaxx Transcription Buffer 100 mM rATP 100 mM rGTP 100 mM rUTP 100 mM rCTP Yeast Pyrophosphatase RNase Block 0.75 M DTT	特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 有害症状には以下の症状が含まれる： 刺激 発赤
---	---

飲み込んだ場合

<input checked="" type="checkbox"/> EPC Treated Water T7 RNA Polymerase 5X RNAMaxx Transcription Buffer 100 mM rATP 100 mM rGTP 100 mM rUTP 100 mM rCTP Yeast Pyrophosphatase RNase Block 0.75 M DTT	特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。
---	---

必要に応じた速やかな医師の手当てと必要とされる特別な処置の指示

医師に対する特別な注意事項

<input checked="" type="checkbox"/> EPC Treated Water T7 RNA Polymerase 5X RNAMaxx Transcription Buffer 100 mM rATP 100 mM rGTP	症状に対応した対処療法を行うこと。大量に摂取あるいは吸引した場合は、直ちに毒物治療の専門医に連絡する。 症状に対応した対処療法を行うこと。大量に摂取あるいは吸引した場合は、直ちに毒物治療の専門医に連絡する。 火災による分解生成物を吸入した場合、症状は遅れて発生することがある。暴露された人を48時間医師の観察下に置く必要がある。 火災による分解生成物を吸入した場合、症状は遅れて発生することがある。暴露された人を48時間医師の観察下に置く必要がある。 火災による分解生成物を吸入した場合、症状は遅れて発生することがある。暴露された人を48時間医師の観察下に置く必要がある。
---	--

4. 応急措置

100 mM rUTP	火災による分解生成物を吸入した場合、症状は遅れて発生することがある。暴露された人を48時間医師の観察下に置く必要がある。
100 mM rCTP	火災による分解生成物を吸入した場合、症状は遅れて発生することがある。暴露された人を48時間医師の観察下に置く必要がある。
Yeast Pyrophosphatase	症状に対応した対処療法を行うこと。大量に摂取あるいは吸引した場合は、直ちに毒物治療の専門医に連絡する。
RNase Block	症状に対応した対処療法を行うこと。大量に摂取あるいは吸引した場合は、直ちに毒物治療の専門医に連絡する。
0.75 M DTT	症状に対応した対処療法を行うこと。大量に摂取あるいは吸引した場合は、直ちに毒物治療の専門医に連絡する。
特定の治療法	: DEPC Treated Water T7 RNA Polymerase 5X RNAMaxx Transcription Buffer 100 mM rATP 100 mM rGTP 100 mM rUTP 100 mM rCTP Yeast Pyrophosphatase RNase Block 0.75 M DTT
	特定の治療法はない。 特定の治療法はない。 特定の治療法はない。 特定の治療法はない。 特定の治療法はない。 特定の治療法はない。 特定の治療法はない。 特定の治療法はない。 特定の治療法はない。 特定の治療法はない。 特定の治療法はない。
応急措置をする者の保護	: DEPC Treated Water T7 RNA Polymerase 5X RNAMaxx Transcription Buffer 100 mM rATP 100 mM rGTP 100 mM rUTP 100 mM rCTP Yeast Pyrophosphatase RNase Block 0.75 M DTT
	人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。 人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。 人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。 人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。 人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。 人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。 人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。 人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。 人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。 人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。

有害性情報を参照(セクション11)

5. 火災時の措置

消火剤

消火剤

: DEPC Treated Water	火災に応じた消火剤を使用する。
T7 RNA Polymerase	火災に応じた消火剤を使用する。
5X RNAMaxx Transcription Buffer	火災に応じた消火剤を使用する。
100 mM rATP	火災に応じた消火剤を使用する。
100 mM rGTP	火災に応じた消火剤を使用する。
100 mM rUTP	火災に応じた消火剤を使用する。
100 mM rCTP	火災に応じた消火剤を使用する。
Yeast Pyrophosphatase	火災に応じた消火剤を使用する。
RNase Block	火災に応じた消火剤を使用する。
0.75 M DTT	火災に応じた消火剤を使用する。

5. 火災時の措置

二酸化炭素
一酸化炭素
硫黄酸化物類

消防士用の特別な防具と
予防措置

: EPC Treated Water

T7 RNA Polymerase

5X RNAMaxx Transcription Buffer

100 mM rATP

100 mM rGTP

100 mM rUTP

100 mM rCTP

Yeast Pyrophosphatase

RNase Block

0.75 M DTT

火災が発生したら、すみやかに火災現場から人員を退避させ現場を隔離する。人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。火災が発生したら、すみやかに火災現場から人員を退避させ現場を隔離する。人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。火災が発生したら、すみやかに火災現場から人員を退避させ現場を隔離する。人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。火災が発生したら、すみやかに火災現場から人員を退避させ現場を隔離する。人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。火災が発生したら、すみやかに火災現場から人員を退避させ現場を隔離する。人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。火災が発生したら、すみやかに火災現場から人員を退避させ現場を隔離する。人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。火災が発生したら、すみやかに火災現場から人員を退避させ現場を隔離する。人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。

消火を行う者の保護

: EPC Treated Water

T7 RNA Polymerase

5X RNAMaxx Transcription Buffer

100 mM rATP

100 mM rGTP

100 mM rUTP

100 mM rCTP

Yeast Pyrophosphatase

RNase Block

0.75 M DTT

消火を行う者は適切な保護器具と、陽圧モードで動作するフルフェイス部分を備えた自給式の呼吸器具を装着しなければならない。消火を行う者は適切な保護器具と、陽圧モードで動作するフルフェイス部分を備えた自給式の呼吸器具を装着しなければならない。消火を行う者は適切な保護器具と、陽圧モードで動作するフルフェイス部分を備えた自給式の呼吸器具を装着しなければならない。消火を行う者は適切な保護器具と、陽圧モードで動作するフルフェイス部分を備えた自給式の呼吸器具を装着しなければならない。消火を行う者は適切な保護器具と、陽圧モードで動作するフルフェイス部分を備えた自給式の呼吸器具を装着しなければならない。消火を行う者は適切な保護器具と、陽圧モードで動作するフルフェイス部分を備えた自給式の呼吸器具を装着しなければならない。消火を行う者は適切な保護器具と、陽圧モードで動作するフルフェイス部分を備えた自給式の呼吸器具を装着しなければならない。消火を行う者は適切な保護器具と、陽圧モードで動作するフルフェイス部分を備えた自給式の呼吸器具を装着しなければならない。消火を行う者は適切な保護器具と、陽圧モードで動作するフルフェイス部分を備えた自給式の呼吸器具を装着しなければならない。消火を行う者は適切な保護器具と、陽圧モードで動作するフルフェイス部分を備えた自給式の呼吸器具を装着しなければならない。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

緊急時要員以外の人員用 :  EPC Treated Water

T7 RNA Polymerase	人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。周辺地域の人々を避難させる。関係者以外ならびに保護用具を着用していない作業員の入室を禁じる。漏出した物質に触れたり、その上を歩いたりしてはならない。適切な個人保護装置を着用する。
5X RNAMaxx Transcription Buffer	人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。周辺地域の人々を避難させる。関係者以外ならびに保護用具を着用していない作業員の入室を禁じる。漏出した物質に触れたり、その上を歩いたりしてはならない。適切な個人保護装置を着用する。
100 mM rATP	人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。周辺地域の人々を避難させる。関係者以外ならびに保護用具を着用していない作業員の入室を禁じる。漏出した物質に触れたり、その上を歩いたりしてはならない。適切な個人保護装置を着用する。
100 mM rGTP	人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。周辺地域の人々を避難させる。関係者以外ならびに保護用具を着用していない作業員の入室を禁じる。漏出した物質に触れたり、その上を歩いたりしてはならない。適切な個人保護装置を着用する。
100 mM rUTP	人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。周辺地域の人々を避難させる。関係者以外ならびに保護用具を着用していない作業員の入室を禁じる。漏出した物質に触れたり、その上を歩いたりしてはならない。適切な個人保護装置を着用する。
100 mM rCTP	人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。周辺地域の人々を避難させる。関係者以外ならびに保護用具を着用していない作業員の入室を禁じる。漏出した物質に触れたり、その上を歩いたりしてはならない。適切な個人保護装置を着用する。
Yeast Pyrophosphatase	人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。周辺地域の人々を避難させる。関係者以外ならびに保護用具を着用していない作業員の入室を禁じる。漏出した物質に触れたり、その上を歩いたりしてはならない。蒸気や噴霧の吸入を避ける。十分な換気を行う。換気が不十分な場合は適切な呼吸用保護具を着用する。適切な個人保護装置を着用する。
RNase Block	人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。周辺地域の人々を避難させる。関係者以外ならびに保護用具を着用していない作業員の入室を禁じる。漏出した物質に触れたり、その上を歩いたりしてはならない。蒸気や噴霧の吸入を避ける。十分な換気を行う。換気が不十分な場合は適切な呼吸用保護具を着用する。適切な個人保護装置を着用する。
0.75 M DTT	人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。周辺地域の人々を避難させる。関係者以外ならびに保護用具を着用していない作業員の入室を禁じる。漏出した物質に触れたり、その上を歩いたりしてはならない。蒸気や噴霧の吸入を避ける。十分な換気を行う。換気が不十分な場合は適切な呼吸用保護具を着用する。適切な個人保護装置を着用する。

6. 漏出時の措置

緊急時の責任者用	: DEPC Treated Water	流出分の取り扱いに専用衣類が必要な場合には、適切および不適切な物質に関するセクション8に記載の情報に注意しなければならない。「緊急時要員以外の人員用」の情報も参照。
	T7 RNA Polymerase	流出分の取り扱いに専用衣類が必要な場合には、適切および不適切な物質に関するセクション8に記載の情報に注意しなければならない。「緊急時要員以外の人員用」の情報も参照。
	5X RNAMaxx Transcription Buffer	流出分の取り扱いに専用衣類が必要な場合には、適切および不適切な物質に関するセクション8に記載の情報に注意しなければならない。「緊急時要員以外の人員用」の情報も参照。
	100 mM rATP	流出分の取り扱いに専用衣類が必要な場合には、適切および不適切な物質に関するセクション8に記載の情報に注意しなければならない。「緊急時要員以外の人員用」の情報も参照。
	100 mM rGTP	流出分の取り扱いに専用衣類が必要な場合には、適切および不適切な物質に関するセクション8に記載の情報に注意しなければならない。「緊急時要員以外の人員用」の情報も参照。
	100 mM rUTP	流出分の取り扱いに専用衣類が必要な場合には、適切および不適切な物質に関するセクション8に記載の情報に注意しなければならない。「緊急時要員以外の人員用」の情報も参照。
	100 mM rCTP	流出分の取り扱いに専用衣類が必要な場合には、適切および不適切な物質に関するセクション8に記載の情報に注意しなければならない。「緊急時要員以外の人員用」の情報も参照。
	Yeast Pyrophosphatase	流出分の取り扱いに専用衣類が必要な場合には、適切および不適切な物質に関するセクション8に記載の情報に注意しなければならない。「緊急時要員以外の人員用」の情報も参照。
	RNase Block	流出分の取り扱いに専用衣類が必要な場合には、適切および不適切な物質に関するセクション8に記載の情報に注意しなければならない。「緊急時要員以外の人員用」の情報も参照。
	0.75 M DTT	流出分の取り扱いに専用衣類が必要な場合には、適切および不適切な物質に関するセクション8に記載の情報に注意しなければならない。「緊急時要員以外の人員用」の情報も参照。

環境に対する注意事項	: DEPC Treated Water	漏出した物質や流去水の拡散、および土壌、水路、排水溝下水道との接触を回避する。製品が環境汚染(排水、水路、土壌または大気)を起したときは、関係する行政当局に報告する。
	T7 RNA Polymerase	漏出した物質や流去水の拡散、および土壌、水路、排水溝下水道との接触を回避する。製品が環境汚染(排水、水路、土壌または大気)を起したときは、関係する行政当局に報告する。
	5X RNAMaxx Transcription Buffer	漏出した物質や流去水の拡散、および土壌、水路、排水溝下水道との接触を回避する。製品が環境汚染(排水、水路、土壌または大気)を起したときは、関係する行政当局に報告する。
	100 mM rATP	漏出した物質や流去水の拡散、および土壌、水路、排水溝下水道との接触を回避する。製品が環境汚染(排水、水路、土壌または大気)を起したときは、関係する行政当局に報告する。
	100 mM rGTP	漏出した物質や流去水の拡散、および土壌、水路、排水溝下水道との接触を回避する。製品が環境汚染(排水、水路、土壌または大気)を起したときは、関係する行政当局に報告する。
	100 mM rUTP	漏出した物質や流去水の拡散、および土壌、水路、排水溝下水道との接触を回避する。製品が環境汚染(排水、水路、土壌または大気)を起したときは、関係する行政当局に報告する。
	100 mM rCTP	漏出した物質や流去水の拡散、および土壌、水路、排水溝下水道との接触を回避する。製品が環境汚染(排水、水路、土壌または大気)を起したときは、関係する行政当局に報告する。
	Yeast Pyrophosphatase	漏出した物質や流去水の拡散、および土壌、水路、排水溝下水道との接触を回避する。製品が環境汚染(排水、水路、土壌または大気)を起したときは、関係する行政当局に報告する。

6. 漏出時の措置

RNase Block	行政当局に報告する。 漏出した物質や流去水の拡散、および土壌、水路、排水溝下水道との接触を回避する。製品が環境汚染(排水、水路、土壌または大気)を起したときは、関係する行政当局に報告する。
0.75 M DTT	漏出した物質や流去水の拡散、および土壌、水路、排水溝下水道との接触を回避する。製品が環境汚染(排水、水路、土壌または大気)を起したときは、関係する行政当局に報告する。
封じ込め及び浄化の方法及び機材:  EPC Treated Water	危険性がなければ、漏れを止める。漏出区域から容器を移動する。水溶性なら水で希釈してぬぐい取る。あるいは、または水に不溶性の場合、乾燥した不活性吸収剤に吸着させ、適切な廃棄物処理容器に入れる。許可を受けた廃棄物処理業者に依頼して処分する。
T7 RNA Polymerase	危険性がなければ、漏れを止める。漏出区域から容器を移動する。水溶性なら水で希釈してぬぐい取る。あるいは、または水に不溶性の場合、乾燥した不活性吸収剤に吸着させ、適切な廃棄物処理容器に入れる。許可を受けた廃棄物処理業者に依頼して処分する。
5X RNAMaxx Transcription Buffer	危険性がなければ、漏れを止める。漏出区域から容器を移動する。水溶性なら水で希釈してぬぐい取る。あるいは、または水に不溶性の場合、乾燥した不活性吸収剤に吸着させ、適切な廃棄物処理容器に入れる。許可を受けた廃棄物処理業者に依頼して処分する。
100 mM rATP	危険性がなければ、漏れを止める。漏出区域から容器を移動する。水溶性なら水で希釈してぬぐい取る。あるいは、または水に不溶性の場合、乾燥した不活性吸収剤に吸着させ、適切な廃棄物処理容器に入れる。許可を受けた廃棄物処理業者に依頼して処分する。
100 mM rGTP	危険性がなければ、漏れを止める。漏出区域から容器を移動する。水溶性なら水で希釈してぬぐい取る。あるいは、または水に不溶性の場合、乾燥した不活性吸収剤に吸着させ、適切な廃棄物処理容器に入れる。許可を受けた廃棄物処理業者に依頼して処分する。
100 mM rUTP	危険性がなければ、漏れを止める。漏出区域から容器を移動する。水溶性なら水で希釈してぬぐい取る。あるいは、または水に不溶性の場合、乾燥した不活性吸収剤に吸着させ、適切な廃棄物処理容器に入れる。許可を受けた廃棄物処理業者に依頼して処分する。
100 mM rCTP	危険性がなければ、漏れを止める。漏出区域から容器を移動する。水溶性なら水で希釈してぬぐい取る。あるいは、または水に不溶性の場合、乾燥した不活性吸収剤に吸着させ、適切な廃棄物処理容器に入れる。許可を受けた廃棄物処理業者に依頼して処分する。
Yeast Pyrophosphatase	危険性がなければ、漏れを止める。漏出区域から容器を移動する。水溶性なら水で希釈してぬぐい取る。あるいは、または水に不溶性の場合、乾燥した不活性吸収剤に吸着させ、適切な廃棄物処理容器に入れる。許可を受けた廃棄物処理業者に依頼して処分する。
RNase Block	危険性がなければ、漏れを止める。漏出区域から容器を移動する。水溶性なら水で希釈してぬぐい取る。あるいは、または水に不溶性の場合、乾燥した不活性吸収剤に吸着させ、適切な廃棄物処理容器に入れる。許可を受けた廃棄物処理業者に依頼して処分する。
0.75 M DTT	危険性がなければ、漏れを止める。漏出区域から容器を移動する。水溶性なら水で希釈してぬぐい取る。あるいは、または水に不溶性の場合、乾燥した不活性吸収剤に吸着させ、適切な廃棄物処理容器に入れる。許可を受けた廃棄物処理業者に依頼して処分する。

7. 取扱い及び保管上の注意

喫煙は厳禁。作業者は飲食、喫煙の前に手を洗うこと。飲食区域に入る前に汚染した衣類と保護具を脱ぐこと。同様にセクション8の衛生措置に関する追加情報も参照。

安全に保管するための注意事項 :  EPC Treated Water

T7 RNA Polymerase	現地の法規制に従って保管する。元の容器に入れ、換気の良い乾燥した冷所で直射日光を避け、混合禁止物質(セクション10を参照)および飲食物から離して保管する。使用直前まで、容器は固く閉め封印して保管する。いったん開けた容器は入念に再密閉し、漏出を防ぐため直立させて保管する。ラベルのない容器に保管してはならない。環境汚染を避けるために適切な容器を使用する。
5X RNAMaxx Transcription Buffer	現地の法規制に従って保管する。元の容器に入れ、換気の良い乾燥した冷所で直射日光を避け、混合禁止物質(セクション10を参照)および飲食物から離して保管する。使用直前まで、容器は固く閉め封印して保管する。いったん開けた容器は入念に再密閉し、漏出を防ぐため直立させて保管する。ラベルのない容器に保管してはならない。環境汚染を避けるために適切な容器を使用する。
100 mM rATP	現地の法規制に従って保管する。元の容器に入れ、換気の良い乾燥した冷所で直射日光を避け、混合禁止物質(セクション10を参照)および飲食物から離して保管する。使用直前まで、容器は固く閉め封印して保管する。いったん開けた容器は入念に再密閉し、漏出を防ぐため直立させて保管する。ラベルのない容器に保管してはならない。環境汚染を避けるために適切な容器を使用する。
100 mM rGTP	現地の法規制に従って保管する。元の容器に入れ、換気の良い乾燥した冷所で直射日光を避け、混合禁止物質(セクション10を参照)および飲食物から離して保管する。使用直前まで、容器は固く閉め封印して保管する。いったん開けた容器は入念に再密閉し、漏出を防ぐため直立させて保管する。ラベルのない容器に保管してはならない。環境汚染を避けるために適切な容器を使用する。
100 mM rUTP	現地の法規制に従って保管する。元の容器に入れ、換気の良い乾燥した冷所で直射日光を避け、混合禁止物質(セクション10を参照)および飲食物から離して保管する。使用直前まで、容器は固く閉め封印して保管する。いったん開けた容器は入念に再密閉し、漏出を防ぐため直立させて保管する。ラベルのない容器に保管してはならない。環境汚染を避けるために適切な容器を使用する。
100 mM rCTP	現地の法規制に従って保管する。元の容器に入れ、換気の良い乾燥した冷所で直射日光を避け、混合禁止物質(セクション10を参照)および飲食物から離して保管する。使用直前まで、容器は固く閉め封印して保管する。いったん開けた容器は入念に再密閉し、漏出を防ぐため直立させて保管する。ラベルのない容器に保管してはならない。環境汚染を避けるために適切な容器を使用する。
Yeast Pyrophosphatase	現地の法規制に従って保管する。元の容器に入れ、換気の良い乾燥した冷所で直射日光を避け、混合禁止物質(セクション10を参照)および飲食物から離して保管する。使用直前まで、容器は固く閉め封印して保管する。いったん開けた容器は入念に再密閉し、漏出を防ぐため直立させて保管する。ラベルのない容器に保管してはならない。環境汚染を避けるために適切な容器を使用する。
RNase Block	現地の法規制に従って保管する。元の容器に入れ、換気の良い乾燥した冷所で直射日光を避け、混合禁止物質(セクション10を参照)および飲食物から離して保管する。使用直前まで、容器は固く閉め封印して

7. 取扱い及び保管上の注意

0.75 M DTT

保管する。いったん開けた容器は入念に再密閉し、漏出を防ぐため直立させて保管する。ラベルのない容器に保管してはならない。環境汚染を避けるために適切な容器を使用する。

現地の法規制に従って保管する。元の容器に入れ、換気の良い乾燥した冷所で直射日光を避け、混合禁止物質(セクション10を参照)および飲食物から離して保管する。使用直前まで、容器は固く閉め封印して保管する。いったん開けた容器は入念に再密閉し、漏出を防ぐため直立させて保管する。ラベルのない容器に保管してはならない。環境汚染を避けるために適切な容器を使用する。

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度

曝露限界

確認済み曝露限界値はない。

適切な技術的管理

☑ 全体換気装置は作業者が暴露される空中浮遊物質濃度の管理に十分なものを使用する。

環境暴露管理

☑ 換気装置および作業工程装置からの排出物を検査し、環境保護の法律規制の要件に適合していることを確認しなければならない。場合によっては排出物を許容レベル以下に下げのために煙霧清浄機やフィルター、あるいは行程装置の技術的改良が必要になることもある。

個人の保護措置

衛生対策

☑ 化学製品の取り扱い後は、食事、喫煙、およびトイレの使用前、さらに作業時間の最後に、両手、両腕の肘から手首までの部分、また顔を十分に洗う。汚染された可能性のある衣類を取り除く際には、適切な技術を用いる。汚染された衣類は、再着用の前に洗濯する。作業場所の近くに洗眼スタンドと安全シャワーが設置されていることを確認する。

保護眼鏡/保護面

☑ リスク評価によって必要とされるときは、液体の飛まつ、ミスト、ガスあるいは塵埃への暴露をさけるため、承認された基準に合格した安全眼鏡を着用する。接触の可能性がある場合、評価によってより高次の保護が指摘されている場合を除いて次の保護具を着用しなければならない：耐化学物質飛沫よけゴーグル。

皮膚の保護

手の保護具

☑ リスク評価によって必要とされるときは、化学製品の取り扱いの際、承認された基準に合格した耐化学品性で不浸透性の手袋を常に着用する。手袋製造業者により特定されたパラメータを考慮して、手袋の使用中に手袋がまだ保護性を維持しているかを確認すること。あらゆる手袋の材料は製造業者が異なれば透過時間も異なる可能性があることに注意する必要がある。いくつかの物質から成る混合物の場合には、手袋の保護時間を正確に推定することはできない。

身体保護具

☑ 作業者の身体保護衣は、行う作業の内容および関連するリスクに基づいて選択しなければならない。さらにこの製品を取り扱う前に専門家の承認を受けなければならない。

その他の皮膚保護具

☑ の製品を取り扱う前に、行う作業とそれに付随するリスクに基づき適切な履物および何らかの追加的な皮膚保護具を選択し、専門家の認可を受けなければならない。

呼吸用保護具

☑ 危険性と曝露の可能性に基づき、適切な基準または認証を満たすマスクを選択すること。マスクは、呼吸保護プログラムに従って使用し、適切な付け心地、トレーニング、および使用上のその他の側面を確実にすること。

9. 物理的及び化学的性質

外観

物理的状态

☑ EPC Treated Water	液体。
T7 RNA Polymerase	液体。
5X RNAMaxx Transcription Buffer	液体。
100 mM rATP	液体。
100 mM rGTP	液体。
100 mM rUTP	液体。
100 mM rCTP	液体。
Yeast Pyrophosphatase	液体。
RNase Block	液体。
0.75 M DTT	液体。

9. 物理的及び化学的性質

色	:	DEPC Treated Water	データなし。
		T7 RNA Polymerase	データなし。
		5X RNAMaxx Transcription Buffer	データなし。
		100 mM rATP	データなし。
		100 mM rGTP	データなし。
		100 mM rUTP	データなし。
		100 mM rCTP	データなし。
		Yeast Pyrophosphatase	データなし。
臭い	:	DEPC Treated Water	データなし。
		T7 RNA Polymerase	データなし。
		5X RNAMaxx Transcription Buffer	データなし。
		100 mM rATP	データなし。
		100 mM rGTP	データなし。
		100 mM rUTP	データなし。
		100 mM rCTP	データなし。
		Yeast Pyrophosphatase	データなし。
臭いのしきい	:	DEPC Treated Water	データなし。
		T7 RNA Polymerase	データなし。
		5X RNAMaxx Transcription Buffer	データなし。
		100 mM rATP	データなし。
		100 mM rGTP	データなし。
		100 mM rUTP	データなし。
		100 mM rCTP	データなし。
		Yeast Pyrophosphatase	データなし。
pH	:	DEPC Treated Water	データなし。
		T7 RNA Polymerase	7.7
		5X RNAMaxx Transcription Buffer	10
		100 mM rATP	8
		100 mM rGTP	8
		100 mM rUTP	8
		100 mM rCTP	8
		Yeast Pyrophosphatase	7.5
融点	:	DEPC Treated Water	0°C (32°F)
		T7 RNA Polymerase	データなし。
		5X RNAMaxx Transcription Buffer	データなし。
		100 mM rATP	0°C (32°F)
		100 mM rGTP	0°C (32°F)
		100 mM rUTP	0°C (32°F)
		100 mM rCTP	0°C (32°F)
		Yeast Pyrophosphatase	データなし。
沸点	:	DEPC Treated Water	100°C (212°F)
		T7 RNA Polymerase	データなし。
		5X RNAMaxx Transcription Buffer	データなし。
		100 mM rATP	100°C (212°F)
		100 mM rGTP	100°C (212°F)
		100 mM rUTP	100°C (212°F)
		100 mM rCTP	100°C (212°F)
		Yeast Pyrophosphatase	データなし。
引火点	:	DEPC Treated Water	データなし。
		T7 RNA Polymerase	データなし。
		5X RNAMaxx Transcription Buffer	データなし。
		100 mM rATP	データなし。
		100 mM rGTP	データなし。
		100 mM rUTP	データなし。
		100 mM rCTP	データなし。
		Yeast Pyrophosphatase	データなし。
	RNase Block	データなし。	
	0.75 M DTT	データなし。	

9. 物理的及び化学的性質

燃焼点	:	☑EPC Treated Water	データなし。
		T7 RNA Polymerase	データなし。
		5X RNAMaxx Transcription Buffer	データなし。
		100 mM rATP	データなし。
		100 mM rGTP	データなし。
		100 mM rUTP	データなし。
		100 mM rCTP	データなし。
		Yeast Pyrophosphatase	データなし。
		RNase Block	データなし。
	0.75 M DTT	データなし。	
蒸発速度	:	☑EPC Treated Water	データなし。
		T7 RNA Polymerase	データなし。
		5X RNAMaxx Transcription Buffer	データなし。
		100 mM rATP	データなし。
		100 mM rGTP	データなし。
		100 mM rUTP	データなし。
		100 mM rCTP	データなし。
		Yeast Pyrophosphatase	データなし。
		RNase Block	データなし。
	0.75 M DTT	データなし。	
燃焼性(固体, 気体)	:	☑EPC Treated Water	該当せず。
		T7 RNA Polymerase	該当せず。
		5X RNAMaxx Transcription Buffer	該当せず。
		100 mM rATP	該当せず。
		100 mM rGTP	該当せず。
		100 mM rUTP	該当せず。
		100 mM rCTP	該当せず。
		Yeast Pyrophosphatase	該当せず。
		RNase Block	該当せず。
	0.75 M DTT	該当せず。	
爆発(燃焼)限界の上限および 下限	:	☑EPC Treated Water	データなし。
		T7 RNA Polymerase	データなし。
		5X RNAMaxx Transcription Buffer	データなし。
		100 mM rATP	データなし。
		100 mM rGTP	データなし。
		100 mM rUTP	データなし。
		100 mM rCTP	データなし。
		Yeast Pyrophosphatase	データなし。
		RNase Block	データなし。
	0.75 M DTT	データなし。	
蒸気圧	:	☑EPC Treated Water	データなし。
		T7 RNA Polymerase	データなし。
		5X RNAMaxx Transcription Buffer	データなし。
		100 mM rATP	データなし。
		100 mM rGTP	データなし。
		100 mM rUTP	データなし。
		100 mM rCTP	データなし。
		Yeast Pyrophosphatase	データなし。
		RNase Block	データなし。
	0.75 M DTT	データなし。	
蒸気密度	:	☑EPC Treated Water	データなし。
		T7 RNA Polymerase	データなし。
		5X RNAMaxx Transcription Buffer	データなし。
		100 mM rATP	データなし。
		100 mM rGTP	データなし。
		100 mM rUTP	データなし。
		100 mM rCTP	データなし。
		Yeast Pyrophosphatase	データなし。
		RNase Block	データなし。
	0.75 M DTT	データなし。	
比重	:	☑EPC Treated Water	データなし。
		T7 RNA Polymerase	データなし。
		5X RNAMaxx Transcription Buffer	データなし。
		100 mM rATP	データなし。
		100 mM rGTP	データなし。
		100 mM rUTP	データなし。
		100 mM rCTP	データなし。
		Yeast Pyrophosphatase	データなし。
		RNase Block	データなし。
	0.75 M DTT	データなし。	

9. 物理的及び化学的性質

溶解度	☑ EPC Treated Water	以下の物質に容易に溶解する：冷水 および 温水。
	T7 RNA Polymerase	以下の物質に溶解：冷水 および 温水。
	5X RNAMaxx Transcription Buffer	以下の物質に容易に溶解する：冷水 および 温水。
	100 mM rATP	以下の物質に容易に溶解する：冷水 および 温水。
	100 mM rGTP	以下の物質に容易に溶解する：冷水 および 温水。
	100 mM rUTP	以下の物質に容易に溶解する：冷水 および 温水。
	100 mM rCTP	以下の物質に容易に溶解する：冷水 および 温水。
	Yeast Pyrophosphatase	以下の物質に溶解：冷水 および 温水。
	RNase Block	以下の物質に溶解：冷水 および 温水。
	0.75 M DTT	以下の物質に容易に溶解する：冷水 および 温水。
n-オクタノール／水分配係数	☑ EPC Treated Water	データなし。
	T7 RNA Polymerase	データなし。
	5X RNAMaxx Transcription Buffer	データなし。
	100 mM rATP	データなし。
	100 mM rGTP	データなし。
	100 mM rUTP	データなし。
	100 mM rCTP	データなし。
	Yeast Pyrophosphatase	データなし。
	RNase Block	データなし。
	0.75 M DTT	データなし。
分解温度	☑ EPC Treated Water	データなし。
	T7 RNA Polymerase	データなし。
	5X RNAMaxx Transcription Buffer	データなし。
	100 mM rATP	データなし。
	100 mM rGTP	データなし。
	100 mM rUTP	データなし。
	100 mM rCTP	データなし。
	Yeast Pyrophosphatase	データなし。
	RNase Block	データなし。
	0.75 M DTT	データなし。
自然発火温度	☑ EPC Treated Water	データなし。
	T7 RNA Polymerase	データなし。
	5X RNAMaxx Transcription Buffer	データなし。
	100 mM rATP	データなし。
	100 mM rGTP	データなし。
	100 mM rUTP	データなし。
	100 mM rCTP	データなし。
	Yeast Pyrophosphatase	データなし。
	RNase Block	データなし。
	0.75 M DTT	データなし。
粘度	☑ EPC Treated Water	データなし。
	T7 RNA Polymerase	データなし。
	5X RNAMaxx Transcription Buffer	データなし。
	100 mM rATP	データなし。
	100 mM rGTP	データなし。
	100 mM rUTP	データなし。
	100 mM rCTP	データなし。
	Yeast Pyrophosphatase	データなし。
	RNase Block	データなし。
	0.75 M DTT	データなし。

10. 安定性及び反応性

反応性	☑ EPC Treated Water	この製品またはその成分に関しては、反応性に関する利用可能な具体的試験データはない。
	T7 RNA Polymerase	この製品またはその成分に関しては、反応性に関する利用可能な具体的試験データはない。
	5X RNAMaxx Transcription Buffer	この製品またはその成分に関しては、反応性に関する利用可能な具体的試験データはない。
	100 mM rATP	この製品またはその成分に関しては、反応性に関する利用可能な具体的試験データはない。
	100 mM rGTP	この製品またはその成分に関しては、反応性に関する利用可能な具体的試験データはない。
	100 mM rUTP	この製品またはその成分に関しては、反応性に関する利用可能な具体的試験データはない。
	100 mM rCTP	この製品またはその成分に関しては、反応性に関する利用可能な具体的試験データはない。
	Yeast Pyrophosphatase	この製品またはその成分に関しては、反応性に関する利用可能な具体的試験データはない。
	RNase Block	この製品またはその成分に関しては、反応性に関する利用可能な具体的試験データはない。
	0.75 M DTT	この製品またはその成分に関しては、反応性に関する利用可能な具体的試験データはない。

10. 安定性及び反応性

利用可能な具体的試験データはない。

化学的安定性

☑ EPC Treated Water	製品は安定である。
T7 RNA Polymerase	製品は安定である。
5X RNAMaxx Transcription Buffer	製品は安定である。
100 mM rATP	製品は安定である。
100 mM rGTP	製品は安定である。
100 mM rUTP	製品は安定である。
100 mM rCTP	製品は安定である。
Yeast Pyrophosphatase	製品は安定である。
RNase Block	製品は安定である。
0.75 M DTT	製品は安定である。

危険有害反応可能性

☑ EPC Treated Water	通常の貯蔵および使用条件下では、有害な反応は起こらない。
T7 RNA Polymerase	通常の貯蔵および使用条件下では、有害な反応は起こらない。
5X RNAMaxx Transcription Buffer	通常の貯蔵および使用条件下では、有害な反応は起こらない。
100 mM rATP	通常の貯蔵および使用条件下では、有害な反応は起こらない。
100 mM rGTP	通常の貯蔵および使用条件下では、有害な反応は起こらない。
100 mM rUTP	通常の貯蔵および使用条件下では、有害な反応は起こらない。
100 mM rCTP	通常の貯蔵および使用条件下では、有害な反応は起こらない。
Yeast Pyrophosphatase	通常の貯蔵および使用条件下では、有害な反応は起こらない。
RNase Block	通常の貯蔵および使用条件下では、有害な反応は起こらない。
0.75 M DTT	通常の貯蔵および使用条件下では、有害な反応は起こらない。

避けるべき条件

☑ EPC Treated Water	特にデータは無い。
T7 RNA Polymerase	特にデータは無い。
5X RNAMaxx Transcription Buffer	特にデータは無い。
100 mM rATP	特にデータは無い。
100 mM rGTP	特にデータは無い。
100 mM rUTP	特にデータは無い。
100 mM rCTP	特にデータは無い。
Yeast Pyrophosphatase	特にデータは無い。
RNase Block	特にデータは無い。
0.75 M DTT	特にデータは無い。

混触危険物質

☑ EPC Treated Water	酸化剤とは反応することがあるか、危険配合物質。
T7 RNA Polymerase	酸化剤とは反応することがあるか、危険配合物質。
5X RNAMaxx Transcription Buffer	酸化剤とは反応することがあるか、危険配合物質。
100 mM rATP	酸化剤とは反応することがあるか、危険配合物質。
100 mM rGTP	酸化剤とは反応することがあるか、危険配合物質。
100 mM rUTP	酸化剤とは反応することがあるか、危険配合物質。
100 mM rCTP	酸化剤とは反応することがあるか、危険配合物質。
Yeast Pyrophosphatase	酸化剤とは反応することがあるか、危険配合物質。
RNase Block	酸化剤とは反応することがあるか、危険配合物質。
0.75 M DTT	酸化剤とは反応することがあるか、危険配合物質。

危険有害な分解生成物

☑ EPC Treated Water	通常の保管及び使用条件下では、危険な分解生成物は生成されない。
T7 RNA Polymerase	通常の保管及び使用条件下では、危険な分解生成物は生成されない。
5X RNAMaxx Transcription Buffer	通常の保管及び使用条件下では、危険な分解生成物は生成されない。
100 mM rATP	通常の保管及び使用条件下では、危険な分解生成物は生成されない。
100 mM rGTP	通常の保管及び使用条件下では、危険な分解生成物は生成されない。
100 mM rUTP	通常の保管及び使用条件下では、危険な分解生成物は生成されない。
100 mM rCTP	通常の保管及び使用条件下では、危険な分解生成物は生成されない。


10. 安定性及び反応性

Yeast Pyrophosphatase	生成されない。 通常の保管及び使用条件下では、危険な分解生成物は生成されない。
RNase Block	通常の保管及び使用条件下では、危険な分解生成物は生成されない。
0.75 M DTT	通常の保管及び使用条件下では、危険な分解生成物は生成されない。


11. 有害性情報

毒物学的作用に関する情報

急性毒性

製品 / 成分の名称	結果	種類	投与量	暴露時間
 RNA Polymerase グリセリン	LD50 経口	ラット	12600 mg/kg	-
Yeast Pyrophosphatase グリセリン	LD50 経口	ラット	12600 mg/kg	-
RNase Block グリセリン	LD50 経口	ラット	12600 mg/kg	-

刺激性/腐食性

製品 / 成分の名称	結果	種類	スコア	暴露時間	観察
 RNA Polymerase グリセリン	眼 - 軽度の刺激性	ウサギ	-	24 時間 500 milligrams	-
	皮膚 - 軽度の刺激性	ウサギ	-	24 時間 500 milligrams	-
Yeast Pyrophosphatase グリセリン	眼 - 軽度の刺激性	ウサギ	-	24 時間 500 milligrams	-
	皮膚 - 軽度の刺激性	ウサギ	-	24 時間 500 milligrams	-
RNase Block グリセリン	眼 - 軽度の刺激性	ウサギ	-	24 時間 500 milligrams	-
	皮膚 - 軽度の刺激性	ウサギ	-	24 時間 500 milligrams	-

感作

データなし。

変異原性

データなし。

発がん性

データなし。


生殖毒性

データなし。


催奇形性

データなし。

特定標的臓器/全身毒性(単回暴露)

名称	カテゴリ	暴露経路	標的器官
 0.75 M DTT (式中、R*は、R*) - 1,4-ジメルカプトブタン-2,3-ジオール	区分3	該当せず。	気道刺激性

特定標的臓器/全身毒性(反復暴露)

 データなし。

呼吸に対する危険有害性

データなし。

11. 有害性情報

可能性のある暴露経路についての情報 : DEPC Treated Water
T7 RNA Polymerase
5X RNAMaxx Transcription Buffer
100 mM rATP
100 mM rGTP
100 mM rUTP
100 mM rCTP
Yeast Pyrophosphatase
RNase Block
0.75 M DTT

データなし。
予想される侵入経路: 経口、経皮、吸入した場合。
予想される侵入経路: 経口、経皮、吸入した場合。
データなし。
データなし。
データなし。
データなし。
データなし。
予想される侵入経路: 経口、経皮、吸入した場合。
予想される侵入経路: 経口、経皮、吸入した場合。
予想される侵入経路: 経口、経皮、吸入した場合。

起こりうる急性毒性

眼に入った場合

: DEPC Treated Water
T7 RNA Polymerase
5X RNAMaxx Transcription Buffer
100 mM rATP
100 mM rGTP
100 mM rUTP
100 mM rCTP
Yeast Pyrophosphatase
RNase Block
0.75 M DTT

重大な作用や危険有害性は知られていない。
眼刺激。
重大な作用や危険有害性は知られていない。
重大な作用や危険有害性は知られていない。
重大な作用や危険有害性は知られていない。
重大な作用や危険有害性は知られていない。
重大な作用や危険有害性は知られていない。
重大な作用や危険有害性は知られていない。
眼刺激。
眼刺激。
強い眼刺激。

吸入した場合

: DEPC Treated Water
T7 RNA Polymerase
5X RNAMaxx Transcription Buffer
100 mM rATP
100 mM rGTP
100 mM rUTP
100 mM rCTP
Yeast Pyrophosphatase
RNase Block
0.75 M DTT

重大な作用や危険有害性は知られていない。
重大な作用や危険有害性は知られていない。
重大な作用や危険有害性は知られていない。
重大な作用や危険有害性は知られていない。
重大な作用や危険有害性は知られていない。
重大な作用や危険有害性は知られていない。
重大な作用や危険有害性は知られていない。
重大な作用や危険有害性は知られていない。
重大な作用や危険有害性は知られていない。
重大な作用や危険有害性は知られていない。
重大な作用や危険有害性は知られていない。
重大な作用や危険有害性は知られていない。
重大な作用や危険有害性は知られていない。
重大な作用や危険有害性は知られていない。
重大な作用や危険有害性は知られていない。

皮膚に付着した場合

: DEPC Treated Water
T7 RNA Polymerase
5X RNAMaxx Transcription Buffer
100 mM rATP
100 mM rGTP
100 mM rUTP
100 mM rCTP
Yeast Pyrophosphatase
RNase Block
0.75 M DTT

重大な作用や危険有害性は知られていない。
重大な作用や危険有害性は知られていない。
重大な作用や危険有害性は知られていない。
重大な作用や危険有害性は知られていない。
重大な作用や危険有害性は知られていない。
重大な作用や危険有害性は知られていない。
重大な作用や危険有害性は知られていない。
重大な作用や危険有害性は知られていない。
重大な作用や危険有害性は知られていない。
重大な作用や危険有害性は知られていない。
重大な作用や危険有害性は知られていない。
重大な作用や危険有害性は知られていない。
重大な作用や危険有害性は知られていない。
重大な作用や危険有害性は知られていない。
重大な作用や危険有害性は知られていない。
皮膚刺激。

飲み込んだ場合

: DEPC Treated Water
T7 RNA Polymerase
5X RNAMaxx Transcription Buffer
100 mM rATP
100 mM rGTP
100 mM rUTP
100 mM rCTP
Yeast Pyrophosphatase
RNase Block
0.75 M DTT

重大な作用や危険有害性は知られていない。
重大な作用や危険有害性は知られていない。
重大な作用や危険有害性は知られていない。
重大な作用や危険有害性は知られていない。
重大な作用や危険有害性は知られていない。
重大な作用や危険有害性は知られていない。
重大な作用や危険有害性は知られていない。
重大な作用や危険有害性は知られていない。
重大な作用や危険有害性は知られていない。
重大な作用や危険有害性は知られていない。
重大な作用や危険有害性は知られていない。
重大な作用や危険有害性は知られていない。
重大な作用や危険有害性は知られていない。
重大な作用や危険有害性は知られていない。
重大な作用や危険有害性は知られていない。

物理的・化学的および毒物学的な特性に関連する症状

眼に入った場合

: DEPC Treated Water
T7 RNA Polymerase

特にデータは無い。
有害症状には以下の症状が含まれる:
刺激
流涙
発赤

5X RNAMaxx Transcription Buffer
100 mM rATP
100 mM rGTP
100 mM rUTP
100 mM rCTP
Yeast Pyrophosphatase

特にデータは無い。
特にデータは無い。
特にデータは無い。
特にデータは無い。
特にデータは無い。
特にデータは無い。
有害症状には以下の症状が含まれる:
刺激
流涙
発赤

RNase Block

有害症状には以下の症状が含まれる:
刺激

11. 有害性情報

	0.75 M DTT	流涙 発赤 有害症状には以下の症状が含まれる： 痛み及び刺激 流涙 発赤
吸入した場合	: DEPC Treated Water T7 RNA Polymerase 5X RNAMaxx Transcription Buffer 100 mM rATP 100 mM rGTP 100 mM rUTP 100 mM rCTP Yeast Pyrophosphatase RNase Block 0.75 M DTT	特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。
皮膚に付着した場合	: DEPC Treated Water T7 RNA Polymerase 5X RNAMaxx Transcription Buffer 100 mM rATP 100 mM rGTP 100 mM rUTP 100 mM rCTP Yeast Pyrophosphatase RNase Block 0.75 M DTT	特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 有害症状には以下の症状が含まれる： 刺激 発赤
飲み込んだ場合	: DEPC Treated Water T7 RNA Polymerase 5X RNAMaxx Transcription Buffer 100 mM rATP 100 mM rGTP 100 mM rUTP 100 mM rCTP Yeast Pyrophosphatase RNase Block 0.75 M DTT	特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。

遅発性および即時性の影響ならびに短期および長期の暴露による慢性的な影響

短期暴露

潜在的な即時性作用 : データなし。

潜在的な遅発性作用 : データなし。

長期暴露

潜在的な即時性作用 : データなし。

潜在的な遅発性作用 : データなし。

健康への慢性効果の可能性

データなし。

概要

: DEPC Treated Water	重大な作用や危険有害性は知られていない。
T7 RNA Polymerase	重大な作用や危険有害性は知られていない。
5X RNAMaxx Transcription Buffer	重大な作用や危険有害性は知られていない。
100 mM rATP	重大な作用や危険有害性は知られていない。
100 mM rGTP	重大な作用や危険有害性は知られていない。
100 mM rUTP	重大な作用や危険有害性は知られていない。
100 mM rCTP	重大な作用や危険有害性は知られていない。
Yeast Pyrophosphatase	重大な作用や危険有害性は知られていない。
RNase Block	重大な作用や危険有害性は知られていない。
0.75 M DTT	重大な作用や危険有害性は知られていない。

発がん性

: DEPC Treated Water	重大な作用や危険有害性は知られていない。
T7 RNA Polymerase	重大な作用や危険有害性は知られていない。
5X RNAMaxx Transcription Buffer	重大な作用や危険有害性は知られていない。
100 mM rATP	重大な作用や危険有害性は知られていない。
100 mM rGTP	重大な作用や危険有害性は知られていない。
100 mM rUTP	重大な作用や危険有害性は知られていない。
100 mM rCTP	重大な作用や危険有害性は知られていない。
Yeast Pyrophosphatase	重大な作用や危険有害性は知られていない。
RNase Block	重大な作用や危険有害性は知られていない。

12. 環境影響情報

毒性

製品 / 成分の名称	結果	種類	暴露時間
T7 RNA Polymerase グリセリン	急性 LC50 54000 mg/l 真水	魚類 - Oncorhynchus mykiss	96 時間
Yeast Pyrophosphatase グリセリン	急性 LC50 54000 mg/l 真水	魚類 - Oncorhynchus mykiss	96 時間
RNase Block グリセリン	急性 LC50 54000 mg/l 真水	魚類 - Oncorhynchus mykiss	96 時間
0.75 M DTT (式中、R*は、R*) - 1,4-ジメルカプトブタン-2,3-ジオール	急性 LC50 27000 から 30000 µg/l 真水	ミジンコ類 - Daphnia magna	48 時間

残留性・分解性

製品 / 成分の名称	テスト	結果	投与量	接種物
DEPC Treated Water 水	-	100 % - 28 日	-	-

製品 / 成分の名称	水中における半減期	光分解	生分解性
DEPC Treated Water 水	-	-	容易

生体蓄積性

製品 / 成分の名称	LogP _{ow}	BCF	可能性
DEPC Treated Water 水	-1.38	-	低
T7 RNA Polymerase グリセリン	-1.76	-	低
Yeast Pyrophosphatase グリセリン	-1.76	-	低
RNase Block グリセリン	-1.76	-	低

土壌中の移動性

- 土壌/水分配係数(K_{oc}) : データなし。
 移動性 : データなし。

オゾン層への有害性

: 該当せず。

その他の悪影響

: 重大な作用や危険有害性は知られていない。

13. 廃棄上の注意

廃棄方法

: 廃棄物の発生は避けるか、あるいは可能な限り少なくする必要があります。この製品、製品の溶液およびあらゆる副生成物の処分は、常に環境保護および廃棄物処理に関する法律の定める要求事項、および現地法の定める要求事項に従わなければならない。余剰またはリサイクルできない製品は許可を受けた廃棄物処理業者に依頼して処理する。管轄当局の要件に完全に準拠しない限り、廃棄物を無処理で下水道に流してはならない。不要な包装材料は再利用しなければならない。焼却または埋め立ては、再利用が不可能な場合にのみ検討すべきである。この材料およびその容器は安全な方法で廃棄しなければならない。清掃または洗浄されていない空容器を取り扱う際には注意しなければならない。空の容器や中袋に製品が残留している可能性がある。漏出した物質や流去水の拡散、および土壌、水路、排水溝下水道との接触を回避する。

14. 輸送上の注意

適用法令

UN / IMDG / IATA : 規定なし。

使用者のための特別な予防措置 : **使用者の施設内での輸送**: 直立型の安定した容器に入れて輸送する。本製品の輸送者が事故や漏出の際の対処法を理解していることを確認する。

15. 適用法令

消防法

カテゴリ	物質名／種類	危険性区分	注意喚起語	指定数量
 RNA Polymerase 第四類	以下を含む物質: 第三石油類 (水溶性)	III	火気厳禁	4000 L
Yeast Pyrophosphatase 第四類	以下を含む物質: 第三石油類 (水溶性)	III	火気厳禁	4000 L
RNase Block 第四類	以下を含む物質: 第三石油類 (水溶性)	III	火気厳禁	4000 L

消防法 - 妨害物質 : 非該当

指定可燃物 : データなし。

指定数量 : データなし。

海事安全

危険物の海上運送規制に関する通達

該当せず。

容器等級

該当せず。

労働安全衛生法

特定化学物質の用途

該当せず。

ラベルに関する規定

該当せず。

名称等を通知すべき危険物及び有害物

該当せず。

発がん性物質

該当せず。

変異原性物質

該当せず。

腐食性液体 :  該当

労働安全衛生法: 別表第一 : データなし。

鉛中毒予防規則 :  該当

四アルキル鉛中毒予防 : 非該当

製造の許可を受けるべき有害物 : 非該当

製造等が禁止される有害物等 : 非該当

15. 適用法令

危険物 : 非該当

有機則 : データなし。

化審法

成分名	状況	政令番号
<input checked="" type="checkbox"/> RNA Polymerase エチレンジアミン四酢酸	重要性評価	36
<input type="checkbox"/> Yeast Pyrophosphatase エチレンジアミン四酢酸	重要性評価	36

毒物及び劇物取締法

該当せず。

化学物質排出把握管理促進法(PRTR)

該当せず。

日本産業衛生学会 発がん性物質 : 非該当

海洋汚染および海洋災害防止法 : データなし。

道路法 : 該当せず。

特別管理産業廃棄物リスト : 非該当

日本インベントリ : 本インベントリ(ENCS)(既存及び新規化学物質) : 未確定。
日本インベントリ((ISHL) : 未確定。

国際規格

化学兵器禁止条約リストスケジュールI、II、IIIの化学物質

非該当。

モントリオール議定書(付属文書A、B、C、E)

非該当。

残留性有機汚染物質に関するストックホルム条約

非該当。

事前通報承認制度(PIC)に関するロッテルダム条約

非該当。

POPおよび重金属に関するUNECEオルフス(Aarhus)議定書

非該当。

国際リスト

国別目録

オーストラリア : 未確定。

カナダ : 未確定。

中国 : 未確定。

ヨーロッパ : 全ての成分は表示されているかあるいは免除されている。

マレーシア : 未確定。ニュージーランド : 未確定。フィリピン : 未確定。大韓民国 : 未確定。台湾 : 全ての成分は表示されているかあるいは免除されている。トルコ : 未確定。

米国 : 未確定。

16. その他の情報

履歴

発行日/改訂版の日付 : 12/10/2016
前作成日 : 09/09/2014.
バージョン : 4
参照 : データなし。

☑ 前バージョンから変更された情報を指摘する。

注意事項

使用者への注意: このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。